

2023年5月17日

鹿児島司教区の皆様

鹿児島司教区本部
事務局長 霧島 彬

シノドス前にあたっての「聖母の祈りのひととき」

ロザリオの祈りの集いのご案内

+ 主の平和

聖母月も半ばを過ぎつつありますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さてこの度、今年10月に迫ったシノドス総会の開始に向けて、聖母月の最終日・聖母の訪問の祝日に、このシノドスの歩みを聖母の保護のもとにささげるための「祈りのひととき」——「聖母の祈りのひととき」——を持つように、ローマのシノドス事務局から要請が届いています。

そこで中野司教様は、鹿児島司教区においては下記の要領で「ロザリオの祈りの集い」を実施することに決定しました。

ぜひ多くの方にお近くの小教区でともに聖なるロザリオをささげていただきたいと思います。実際に教会に赴くことができない場合も、心を合わせて祈りや犠牲をささげていただければ幸いです。

記

日時	2023年5月31日（水）18時～
場所	ザビエル教会（カテドラル） 川内教会（北薩地区） 鹿屋教会（大隅地区） 古田町教会（奄美地区） 母間教会（徳之島地区）
司式	ザビエル教会は泉浩二神父（総代理） それ以外は、それぞれの教会の主任司祭
内容	ロザリオの祈り、「シノドスのための祈り」

以上

【添付】「シノドス前ロザリオの祈りの集いしおり」（会場配布用）

カトリック鹿児島司教区

シノドス前にあたっての「聖母の祈りのひととき」

ロザリオの祈りの集い

2023年5月31日(水) 午後6時

@ ザビエル教会 鹿屋教会 川内教会 古田町教会 母間教会

趣旨と意向

この集いの趣旨は、聖母の訪問の祝日にあたり、また聖母月の締めくくりにあたり、今年の10月から始まるシノドス第16回通常総会を祈りのうちに準備するというものです。ローマのシノドス事務局が世界中の教会に呼び掛けたものです。

特に次の点が求められています。〔シノドス事務局からの書簡より〕

- 神の民が、現在進行中のシノドスの歩みの重要性に気づき、信者たちがこの歩みに祈りをもってともに歩むよう促すこと
- 教会によるシノドスの歩み全体、とりわけ、シノドス総会の働きを、わたしたちの聖母による特別の保護のうちに置くこと
- 教会におけるさまざまな召命(信徒・司祭・奉献生活)の人々の参加

シノドスの実りのため、教会の母聖マリアに取り次ぎを祈る

2018年から教皇様の定めにより聖霊降臨の祭日の翌日に祝うことになった「教会の母聖マリア」の記念日について、中野司教様は次のようにまとめています。

〔この記念日に込められているのは〕聖母マリアが各信者の個人的な信心の対象であるだけでなく、使徒の後継者である教皇と司教団、司祭団、奉献生活者、信徒で構成される神の民の全体の母である、という捉え方であります。

(鹿児島カトリック教区報5月号「司教の手紙」より)

実際、聖母マリアの連願では昔から「教会の母聖マリア」に祈ってきました。

キリストの神秘的なからだである教会全体がますます三位一体の「交わり」と全世界への「宣教」に参加できるよう、ともに歩んでいる私たちにとって、母であるマリア様の導きほど心強いものではありません。

〈マリアを通してイエスへ〉。聖母への愛は必ず主イエスへの愛を深めさせてくれます。今日だけでなく毎日、シノドスのために祈り、犠牲をささげましょう。

(シノドス教区連絡担当 霧島 彬)

シノドスのための祈り

Adsumus Sancte Spiritus (聖霊よ、わたしたちはあなたの前に立っています)

聖霊よ、わたしたちはあなたの前に立ち、
あなたのみ名によって集います。
わたしたちのもとに来て、とどまり、
一人ひとりの心にお住まいください。
わたしたちに進むべき道を教え、
どのように歩めばよいか示してください。
弱く、罪深いわたしたちが、
一致を乱さないよう支えてください。
無知によって誤った道に引き込まれず、
偏見に惑わされないよう導いてください。
あなたのうちに一致を見いだすことができますように。
わたしたちが永遠のいのちへの旅を続け、
真理と正義の道を迷わずに歩むことができますように。
このすべてを、
いづどこにおいても働いておられるあなたに願います。
御父と御子の交わりの中で、世々としえに。
アーメン。

